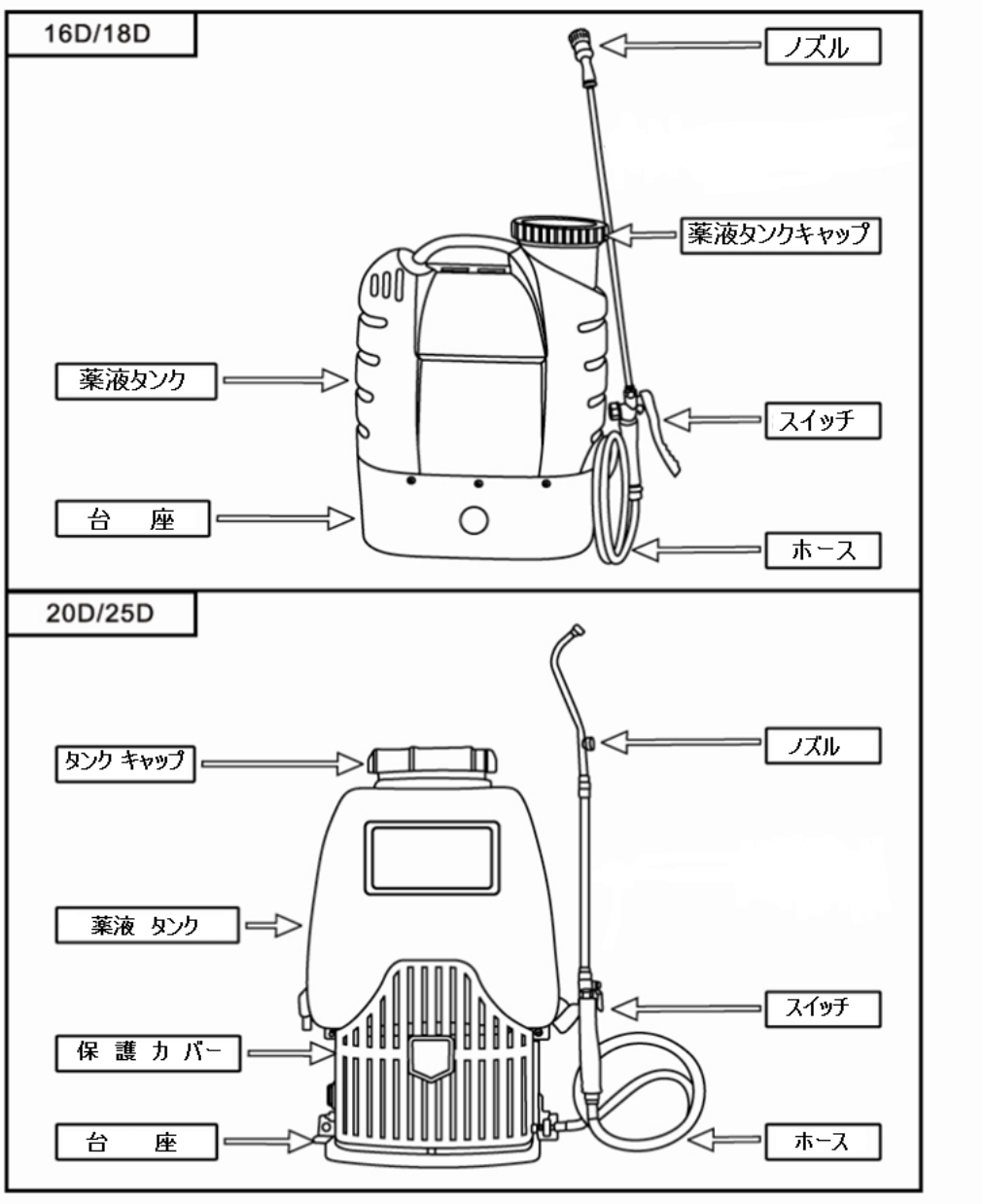
取扱説明書

充電式噴霧器



このたびは充電式噴霧器をお買い上げ賜わり厚くお礼申しあげます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読み頂き本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

作業前の準備と注意事項

1. バッテリーを十分に充電してください。100V 60Hz の電源コンセントに差し込み、充電完了すると、表示ライトが「緑」の点灯に変わります。
   バッテリーを長持ちさせるには:
   ・工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
   ・満充電したバッテリを再度充電しないで下さい。
   ・充電は周囲温度10℃～40℃の範囲で行って下さい。
   ・使用直後などの熱くなったバッテリは、少し冷やしてから充電してください。
2. 使用前に接続部のパッキンの脱落がないこと、ネジのゆるみや欠落した部品などがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等、各部に異常がないことを確認して下さい。
3. 火傷、火災の恐れがありますので強酸性の薬剤・塗料・シンナー・ガソリン・ベンジン等は絶対に使用しないで下さい。
4. 気温が高い時の作業は避けてください。
5. タンクに薬剤を入れる時は、必ず備え付けのタンクストレーナ（こし網）を通してください。
6. 充填時にこぼれた薬剤をその場できれいに拭き取って下さい。
7. 薬剤タンク蓋は、薬剤が漏れないように、しっかり締めてください。
8. 薬剤タンクの電源スイッチを ON にします。レバーコックを操作して噴霧作業を行います。散布が終了したら直ちにレバーコックを停止状態にして、スイッチを OFF にしてください。
9. 噴霧作業注意事項:
   1）突然の噴霧を防ぐため、スイッチの ON、OFF の切り替えは、レバーコックを停止状態にして行って下さい。
   2）散布作業中は常に風向きを考え、風上から風下に散布して薬剤が体に直接付着しないように十分ご注意ください。
   3）運転時は必ずタンクに、薬剤または清水を入れて行って下さい。空運転はポンプを傷めることがあります。
   4）お昼気温が高い時の散布作業は避けてください。朝、午後で散布作業お勧めします。
10. 使用後は薬剤タンク内の残液を抜き、清水を入れポンプを数分間（2～3分）運転し、ポンプ、ホース、ノズル等の内部に残っている薬剤をきれいに流してください。
11. 屋内の直射日光が当たらず、風通しがよく、凍結しない、子供の手の届かない場所に保管してください。
12. 薬剤は必ず調合してからタンクに入れてください。自動車等で運搬される場合は、薬液を漏れないよう、タンク蓋をしっかり締めて、傾かない状態に固定してください。
13. 薬剤の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護メガネ、保護マスク、ゴム手袋、長袖、長ズボン、ゴム長靴を着用し皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行って下さい。

噴霧器構造および各部の性能

1．噴霧器構造：

噴霧器本体、噴霧器台座、ミニポンプ1個、バッテリー1個、充電器1個、噴霧パイプ、ホース、噴霧ノズル1個、背負いバンド1個、消耗部品 1 セット。

2．各部の性能：

1）噴霧器本体は背負いしやすいように設計され、背中の負担を軽減する。

2）ミニサイズのポンプを採用、重量軽い、圧力大、長持ち、過度圧力保護システムにより自動的に噴霧圧力を調整する。

3）フィルター付きで、ゴミや、ホコリによりノズルの詰まりを防ぐ

4）専用充電器は、赤ライト点灯：充電中、 緑ライト点灯：充電完了

3．故障と思われるとき：

不具合の状況	原　　因	対　　応
モーター（ポンプ）が回らない	1．配線のはずれ、断線 2．バッテリー電気切れ 3．パワースイッチ壊れ 4．バッテリー過熱で、保護ブレーカダウン	1．台座外し、配線をつなぐ 2．充電する 3．スイッチ交換 4．バッテリーの温度下げてから、再運転
噴霧しない、または不安定	1．ノズル詰まった 2．噴霧パイプに空気あり 3．ポンプ詰まった 4．ホースにヒビあり	1．ノズル外して清掃 2．各部をしっかり締めつけ 3．ポンプを外して清掃 4．ホース交換
噴霧圧力弱くなった	1．フィルター詰まった 2．ｽｲｯﾁﾌｨﾙﾀｰ詰まった 3．バッテリー電力不足	1．フィルター清掃 2．フィルター清掃 3．充電
薬剤漏れ	1．各部の締め付き悪い 2．ガスケット割れ 3．ポンプホース割れた	1．ネジを詰めつけ 2．ガスケットを交換 3．ホース交換
噴霧が順調でない	1．噴霧ホース詰まった 2．噴霧口と噴霧シート摩耗 3．噴霧シート上下逆取付 4．フィルター詰まった 5．ホース等継目に漏れあり 6．バッテリー電力不足 7．ポンプに空気入った	1．詰まったところ清掃 2．噴霧シート交換 3．入れ直す 4．清掃 5．締め付け 6．バッテリー交換 7．ノズル、またはノズルパイプを外して、空気を出す
モーターに異音が発生	ポンプの締め付けスクリュー緩めた	スクリューを締め直す。

お手入れ

1．使用後：

1）表面のホコリ、汚れを清掃

2）清水でタンクとポンプを清掃

3）各部の継ぎ目ところをチェックし、漏れ、損傷ないかを確認

4）各締め付け部のゆるみ、無くなっている部品がないかを確認

5）タンクに清水を入れ、再度ポンプを運転し、ノズルから残液が出なくなったら、スイッチを OFF にしてください。

2．長期使用しないとき：

1）地面からやや高目（50cm）のところに保管してください。

2）2～3ヵ月一回に充電して下さい。

3）乾燥、直射日光当たらない、風通しよいの部屋で保管してください。

3．主要機能

	16D	18D	20D	25D
寸法（mm）	365×165×520	365×165×575	400×250×615	440×285×620
重量（kg）	5.1	5.3	8.8	9.4
タンク容量	16L	18L	20L	25L
定格圧力（Mpa）	0.15～0.4	0.15～0.4	0.15～0.4	0.15～0.4
ストローク(mm)	1.4	1.4	1.4	1.4
電圧(V)	12V	12V	12V	12V
バッテリー(AH)	8AH	8AH	12AH	12AH

ハイガー汎用製品についてのお問い合わせ・ご相談は、
ハイガー・HAIGE 産業株式会社
〒370-0614　群馬県邑楽郡邑楽町赤堀 2656
TEL：0276-89-8605　　0276-89-8606
EMAIL：support@haige.jp
URL：http://haige.my-store.jp/